

令和3（2021）、4（2022）、5（2023）年度実施就職先による看護学部卒業生に対する  
評価アンケート調査まとめ（報告）

【調査目的】看護学部を卒業した卒業生に対する評価について就職先にアンケート調査を実施し、今後の就職指導および教育改善の参考にすることを目的とする。

【調査方法】

	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度
期 間	令和3（2021）年10月1日～10月31日	令和4（2022）年10月1日～10月20日	令和5（2023）年10月1日～10月20日
対 象	令和元（2019）年度に看護学部を卒業した卒業生が勤務する病院等の上司	令和2（2020）年度に看護学部を卒業した卒業生が勤務する病院等の上司	令和3（2021）年度に看護学部を卒業した卒業生が勤務する病院等の上司
方 法	郵送による調査票の配付、Google Formによる回答	郵送による調査票の配付、Google Formによる回答	郵送による調査票の配付、Google Formによる回答

【回 答】

	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度
配 付	卒業生の教育にあたる上司15人（聖マリアンナ医科大学病院等10人、その他の病院5人）	卒業生の教育にあたる上司43人（聖マリアンナ医科大学病院等23人、その他の病院20人）	卒業生の教育にあたる上司68人（聖マリアンナ医科大学病院等36人、その他の病院32人）
回答数	11	30	38
回収率	73%	70%	56%

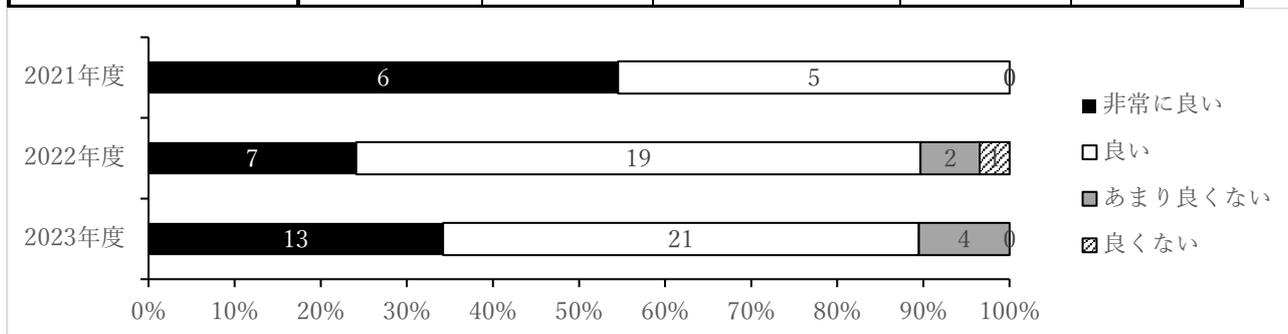
【調査結果】

1. 機関の種別

	病院(20床以上)一般病院	病院(20床以上)特定機能病院	病院(20床以上)地域医療支援病院	病院(20床以上)その他の病院	診療所 有床診療所(1～19床)	診療所 無床診療所(0床)	その他
令和3（2021）年度	3	8	0	0	0	0	0
令和4（2022）年度	9	17	4	0	0	0	0
令和5（2023）年度	16	20	1	1	0	0	0

2. 勤務態度について

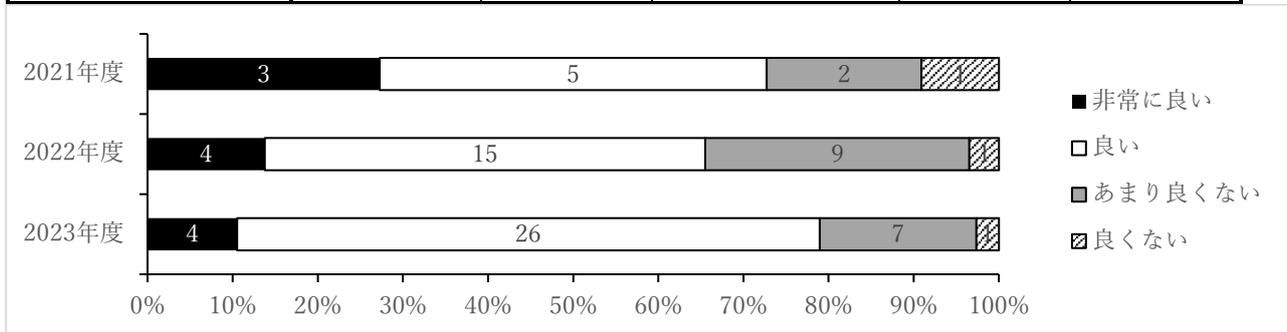
	非常に良い	良い	あまり良くない	良くない	無回答
令和3（2021）年度	6	5	0	0	0
令和4（2022）年度	7	19	2	1	1
令和5（2023）年度	13	21	4	0	0



3年間を合わせて「非常に良い」、「良い」と回答した割合が90%となっており、概ね高い評価を得ている。

#### 4. 業務遂行上の知識・技能について

	非常に良い	良い	あまり良くない	良くない	無回答
令和3（2021）年度	3	5	2	1	0
令和4（2022）年度	4	15	9	1	1
令和5（2023）年度	4	26	7	1	0



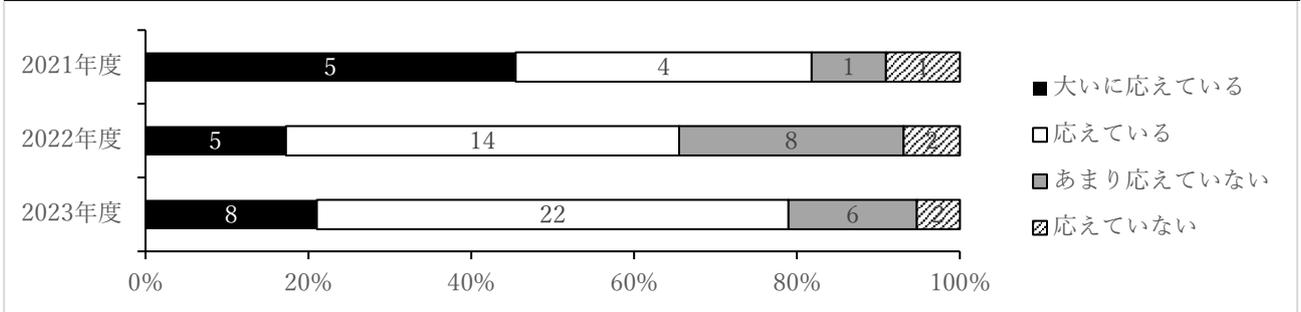
3年間を合わせて「非常に良い」、「良い」と回答した割合が72%となっている。勤務態度に比べて業務遂行上の知識・技能は、やや低めの評価となっている。

#### 5. 人柄や基礎的能力

	令和3（2021）年度					令和4（2022）年度					令和5（2023）年度				
	非常に良い	良い	あまり良くない	良くない	無回答	非常に良い	良い	あまり良くない	良くない	無回答	非常に良い	良い	あまり良くない	良くない	無回答
物事に進んで取り組む力	3	5	2	1	0	4	15	7	3	1	4	25	6	3	0
他人に働きかけ巻き込む力	1	8	1	1	0	1	10	15	3	1	4	15	16	3	0
目的を設定し確実に実行する力	1	8	1	1	0	3	12	12	2	1	3	18	15	2	0
現状を分析し目的や課題を明らかにする力	1	4	5	1	0	1	13	10	5	1	0	20	15	3	0
課題の解決に向けたプロセスを明らかに準備する力	1	6	3	1	0	1	11	14	3	1	0	16	18	4	0
新しい価値を生み出す力	1	5	4	1	0	0	9	15	4	2	0	15	18	5	0
自分の意見をわかりやすく伝える力	3	4	3	1	0	2	9	16	2	1	3	22	8	5	0
他人の意見を丁寧に聴く力	3	6	1	1	0	7	14	7	1	1	10	21	7	0	0
意見の違いや立場の違いを理解する力	3	6	0	1	1	3	16	8	2	1	6	24	8	0	0
自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力	3	5	1	2	0	3	13	10	3	1	5	24	9	0	0
社会のルールや人との約束を守る力	6	3	2	0	0	9	11	8	1	1	4	23	9	2	0
ストレスの発生源に対応する力	3	7	1	0	0	6	16	6	1	1	7	21	7	3	0
絶えず相手の立場になって考えたり行動したりする力	3	5	3	0	0	3	15	10	1	1	4	23	10	1	0

6. 総合的にみて、期待に込えているか

	大いに込えている	込えている	あまり込えていない	込えていない	無回答
令和3 (2021) 年度	5	4	1	1	0
令和4 (2022) 年度	5	14	8	2	1
令和5 (2023) 年度	8	22	6	2	0



3年間を合わせて「大いに込えている」、「込えている」と回答した割合が73%となっており、概ね高い評価を得ている。

7. 本学および看護学部の教育をより良くするための要望や意見

令和3 (2021) 年度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフは日々現場でよく頑張ってくれています。これからの成長が非常に楽しみです。実習の学生ですが、髪の毛が茶色だったり、マツエクやカラコンも気になります。廊下やエレベーターでも多々見受けられます。実習の前に急に整えても現場ではわかります。普段から医療現場に入ることを意識して欲しいです。</li> <li>・学生から社会人になる際のギャップを少なくするために、学生のうちから社会性を高めるトレーニングは、大切だと思います。また、看護観や倫理観は就職後に現場で、育てていきますが、ベースとなる道徳観は学生の時から刺激していただくと良いかと思います。</li> <li>・物事に対する理解力や行動力を社会に出る前に学んで来て頂きたいと思います。</li> </ul>

令和4 (2022) 年度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・希望部署に配属されなかったにも関わらず、現部署で看護の意義を見出して、真摯に看護に向き合う姿勢が見られます。消極的な面がありますが、患者さまへは温かい対応ができており、看護師として大切な視点を大学で学んできてくれていると感じます。今後も支援していきます。</li> <li>・社会人として、専門職者としての自覚を持つ事の重要性を積極的に教育して頂けることをきぼうします</li> <li>・身だしなみ、躰、やる気がありとても良いです。</li> <li>・個々の能力に差があるのは仕方がないが、社会人基礎力、看護師としての適正が低いと臨床では専門職として成長することが難しい。</li> </ul> <p>特定機能病院への就職は避けた方が良いと思う。(本人も辛い、課題発見力、計画力が低いためつぎに進まず、メンタルでの不調につながりやすいと思う。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の間2~5に関しましては、大変恐縮ですが、個人情報に関わるためご回答を控えさせていただきます。教育方針に関しましては、貴学の教育方針に沿います。感染症の影響で思うように就職活動ができない学生さんも多くいらっしゃると思いますが、今後ともよろしくお願ひいたします。</li> <li>・平素より大変お世話になっております。社会人として責任ある行動が取れるようご指導頂けると助かります。アセスメント能力がもう少し高いと働き始めてから苦労しなくて済むのではないかと思います。</li> <li>・2年目での部署異動でしたが、部署の特性や求められる役割を認識して行動する事が出来る頼もしいスタッフです。学生さんには患者や家族を中心に、看護師としてどうあるべきか学生のうちに考えて行動出来るような機会を多く持つて頂きたいです。</li> <li>・とても一生懸命、働いています</li> <li>・なぜ、どうしてを考へ問題を解決していく能力を成長させることに日々苦労しております。ルールや手順は、患者の安全を守る、すなわち看護実践者である自分を守ることに繋がります。しかし、知らな</li> </ul>

かったで自己完結してしまうため、今後同じことをしないために、何を確認するのかということの日々、日々指導しております。このようなリスク感性を高めることを学内でも取り入れて頂きたいと思っております。

学生が自分で考え、ともにシェアするなどグループワークでも KYT でも具体的な行動レベルでの演習などを希望します

・現在、臨床に出たの実習が減っており大変かと思いますが就職してから患者さまとコミュニケーションが上手く取れない、会話を通しての患者の情報収集、そこからのアセスメントなど苦手になっているスタッフが多いと感じています。(純心大学卒業生ばかりではありませんが)学習の機会だけでなく、学内でも実践で学ぶ機会が来ると良いと思います。これからも、宜しくお願い致します。

・学生時代の学びがあまり蓄積されていないことが残念です。学生の時にまとめたモノを見てごらん、と伝えても、??と言う感じでした。例えば術後の変化など。

・自分がやりたくない事は出来るだけ避ける、他の人にやってもらう、という意識が改善しない。やらない言い訳を考えてしまいなかなか改善しない。社会人としての基礎をしっかり学生のうちから考えられるように指導頂きたいです。

・とても頑張っていると思いますが…当病棟の特徴かもしれませんが、業務感覚になってしまい、看護とは?が見えなくなっています。看護観をどんな時も忘れずにいられる人材を育ててくださると嬉しいです。

・社会人として、専門職者としての自覚を持つ事の重要性を積極的に教育して頂けることをきぼうします

#### 令和5（2023）年度

・とても丁寧な患者対応をしてくれています。まだ2年目ということもあり、遠慮がありますが物事に真摯に取り組む姿勢がありとても期待しています。

・個人差はあると思いますが、発信する力は多職種変形等を実施する際に重要になると思います。自分の考えを沢山のの人に発信する機会を学生時代に多く経験出来ると現場で役立つのではないかと感じています。

・社会人基礎力を高めて欲しいです

・勤務態度や人柄は申し分なく、頑張っていて働いています。積極性があればもっとよいと思います。

・社会人基礎力を上げる育成をして欲しい。

・患者に対する姿勢は申し分ないですが、自信がなく、やり甲斐を見出せずもがいている。大学病院なので卒後研修がたくさんあるが、前述の影響から研修課題への取り組みが遅く提出物の期限を守れない。大学の問題ではなく、個人の問題だと思いますが、なぜ大学病院に就職したのか疑問になる。

・新人～3年目くらいまでの看護師の抱えやすいストレスやストレスマネジメントなどについて知る機会があると良いと感じます。

・対象のスタッフは昨年コロナ罹患後から集中力が低下したということで、自部署に配置されました。罹患前後の違いがわかりませんが、現状は他のスタッフより業務量や勤務の配慮が必要です。なので、貴学の卒業生の評価としてよいのかアンケート回答に悩みましたが、回答させていただきました

・学生さんはそれなりに皆さん頑張っていると思います。実習担当の先生の対応力に差があると感じます。現場ももっと介入できれば良いとは思いますが、先生も学生さんのために実習の場にいらっしゃるので、積極的に介入していただきたいです。

・評価は大変心苦しく申し訳ありませんが、指導をいたしましても期日やルールが守れず、看護次長からも指導をいただいた状況です。技術においても逸脱が多くみられます。突然退職を申し出たこともあり、面接を重ね、その後継続の意思を伝えてきましたが、すぐ撤回してきており、今年度退職の予定です。看護とは別の職種を考えているようです。入職の同期が退職や休職といった状況の中、がんばられてきたと思いますし、丁寧に対応できる点は評価したいと思います。私も今年度からの着任にて、本人との面接から、看護の楽しさや成功体験を増やせていけるように、チームで支援できるよう取り組んでいるのですが、支援が行き届かず申し訳ありません。部署自体にも課題があるかと思っています。退職までは、なにかしら成長やゆりがい感をもってもらえるように支援ができればと思います。

・実習や実際の就職後のスタッフを拝見し、もう少し、自主的に物事を組み立て考える力を養って頂くと、就職してから、よりスムーズに看護業務が出来るのかなと感じます。

・実習時間が他の学校と比較すると短いように思います。実践をしていないからか苦勞しているのが明らかです。